



手足口病、流行中！ 集団生活での感染にご注意を

令和元年 7月24日

富山県感染症情報センター

(0766-56-5431 直通)

(0766-56-8142 細菌部)

(0766-56-8143 ウイルス部)

感染症発生動向速報

(令和元年 第29週分・7月15日～7月21日)

《インフォメーション》

●手足口病

今週、県内の手足口病の報告数は、定点医療機関あたり20.07人となり、先週(21.59)から減少しましたが、依然として国立感染症研究所が定める警報レベル(5人)を大きく上回っています(右上図)。

手足口病は、口の中および手のひらや足の裏に現れる水疱性の発疹を特徴とする、急性のウイルス感染症です。7月23日現在、全国の手足口病患者からは、主にコクサッキーウイルスA6(CV-A6)が検出されています(右下図)。次いで、コクサッキーウイルスA16(CV-A16)が多く、中枢神経合併症を起こすとされているエンテロウイルスA71(EV-A71)は3例(1.2%)から検出されています。富山県の手足口病患者からは、主にCV-A6が検出されています。

手足口病の感染経路は、患者の咳やくしゃみに含まれるウイルスによる飛沫感染や、便中に排泄されたウイルスが手などを介して口から入る経口感染です。**症状がなくなった後も、2～4週間は便からウイルスが検出されることがあります。**次のことに注意して感染を予防しましょう。

- おむつ交換やトイレの後、調理や食事の前には石けんと流水で手を洗う。
- 家庭や保育所・幼稚園などの集団生活などでは、タオルの共用を避ける。
- タオル等の消毒には、希釈した塩素系漂白剤や熱湯を用いる。

《全数報告の感染症》

二類感染症 結核 2件(①60歳代、女性 ②70歳代、女性)

四類感染症 レジオネラ症 1件(50歳代、男性、肺炎型)

五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件(30歳代、女性、A群)

水痘(入院例) 1件(30歳代、男性)

百日咳 23件(①～⑧全て第28週診断分 ①②10歳未満、男性

③10歳未満、女性 ④⑤10歳代、男性 ⑥⑦10歳代、女性

⑧40歳代、女性 ⑨～⑫10歳未満、男性

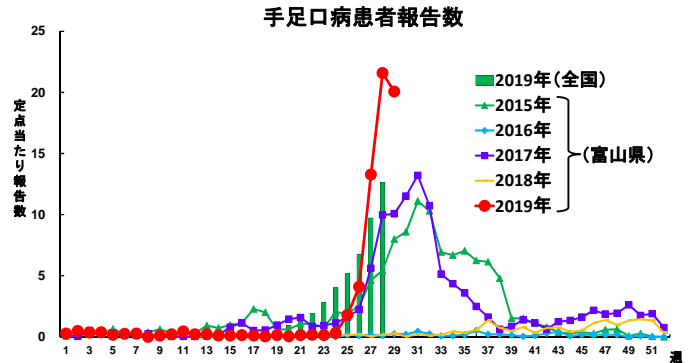
⑬～⑰10歳未満、女性 ⑱～⑳10歳代、男性 ㉑㉒10歳代、女性)

《定点報告の感染症》

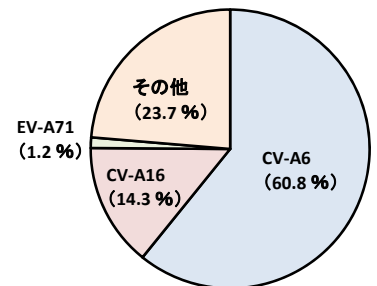
今週の県内上位6疾患

順位	疾病名	定点あたりの数	
		今週(増減)	先週
1位	手足口病	20.07(↓)	21.59
2位	ヘルパンギーナ	4.17(↑)	3.76
3位	感染性胃腸炎	3.41(↓)	4.69
4位	伝染性紅斑	1.17(↓)	1.28
5位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.83(↓)	1.38
6位	RSウイルス感染症	0.66(↑)	0.21

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます
アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>



全国の手足口病患者から分離・検出されたウイルス(2019年、全245例)



○感染症発生動向調査報告状況（令和元年第29週 令和元年7月15日～令和元年7月21日）

分類	疾患	今週報告分（第29週）					累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
二類感染症	結核			1		1	2	11	8	26	23	32	100
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症								1	4		5	10
四類感染症	E型肝炎							2		1			3
	A型肝炎							1					1
	つつが虫病							1					1
	レジオネラ症			1			1	2		10	6	12	30
五類感染症	アメーバ赤痢											3	3
	ウイルス性肝炎									1			1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症									3	1		4
	急性脳炎											2	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					1	1			2	3	5	10
	後天性免疫不全症候群											4	4
	侵襲性インフルエンザ菌感染症									1	2	2	5
	侵襲性肺炎球菌感染症									8	8	8	24
	水痘（入院例）		1				1	1	1			5	7
	梅毒									2	1	11	14
	播種性クリプトコックス症											1	1
	百日咳			4	1	10	15	1	4	34	44	83	166
	風しん								1			3	4
	麻しん									1	2		3
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ	1 0.14		14 1.08		2 0.13	17 0.35	1,427	912	3,150	1,691	3,680	10,860
	RSウイルス感染症			2 0.25		17 1.70	19 0.66	13	25	55	13	102	208
	咽頭結膜熱	6 1.50		2 0.25		2 0.20	10 0.34	134	20	216	47	173	590
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1 0.25	2 0.67	7 0.88	3 0.75	11 1.10	24 0.83	100	108	506	221	904	1,839
	感染性胃腸炎	14 3.50	14 4.67	25 3.13	4 1.00	42 4.20	99 3.41	880	707	1,096	448	2,725	5,856
	水痘					2 0.20	2 0.07	18	13	42	11	227	311
	手足口病	28 7.00	47 15.67	244 30.50	71 17.75	192 19.20	582 20.07	63	115	697	190	837	1,902
	伝染性紅斑		5 1.67	5 0.63		24 2.40	34 1.17	90	44	383	91	411	1,019
	突発性発しん		1 0.33	4 0.50	1 0.25	2 0.20	8 0.28	22	27	132	29	117	327
	ヘルパンギーナ	11 2.75	29 9.67	48 6.00	8 2.00	25 2.50	121 4.17	84	57	128	28	120	417
	流行性耳下腺炎							1	7	8	1	17	34
	急性出血性結膜炎										12		12
	流行性角結膜炎							1	9	24	28	7	69
	細菌性髄膜炎											4	4
	無菌性髄膜炎							2				1	3
	マイコプラズマ肺炎								2	2			4
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）							1		8	7	2	18
	インフルエンザによる入院患者（*）					1	1	42	42	52	98	101	335

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

*インフルエンザによる入院患者累計報告数は、平成30年第36週(9月3日)～の集計です。